



# フランチャイズ契約から ミニストップパートナーシップ契約へ

---

2020年10月29日

ミニストップ株式会社

代表取締役社長 藤本明裕

## ■ 2019年4月23日のリリース抜粋

- ・イオンとミニストップは、**加盟店と本部の利益配分のあり方**を含めたフランチャイズビジネスそのものの変革を進めていくこと。
- ・持続可能なグローバル水準の**新時代のフランチャイズビジネス**を求め、新たな方向性を打ち出していくこと。
- ・イオンは新しい時代の要請に積極的に応え、変革を成し遂げ、企業の社会的責任を果たしていくこと。



変化に対応する局面

# 加盟店座談会の開催



埼玉 (5/29)



## ■ 加盟店の声

- ・検討中の課題は期日を決めて回答を
- ・このような会を定期的開催を
- ・人手不足が深刻な状況だ
- ・おにぎり100円が好調
- ・チーズハットグのようなFFを今後も期待している

福知山 (11/27)



**座談会フィードバック冊子発行 (2回)**

**加盟店向けトップメッセージ配信 (毎月)**

全27会場、558人の加盟店さまと意見交換

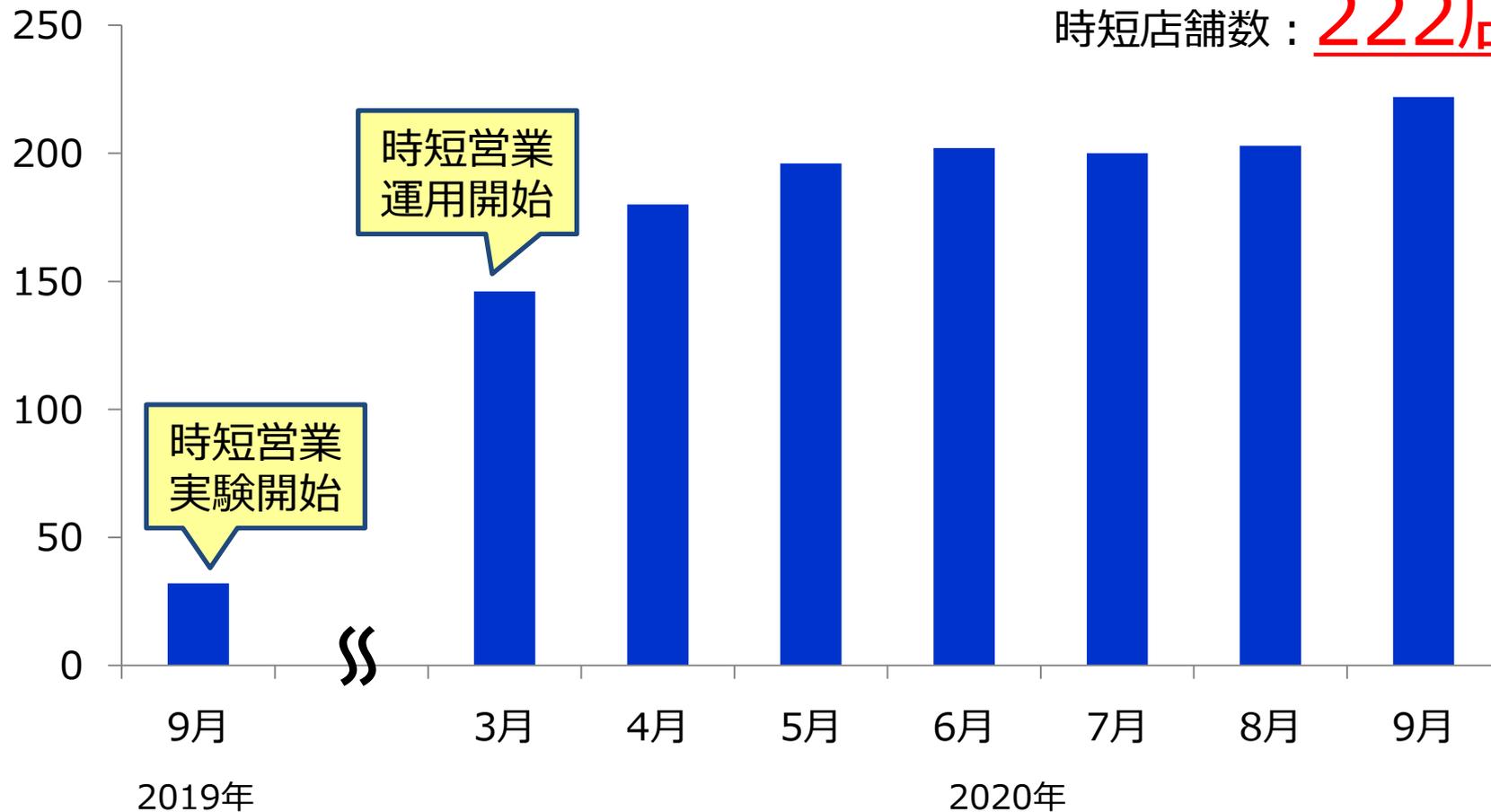
# 営業時間についての考え方



## ■ 時短営業店舗数推移

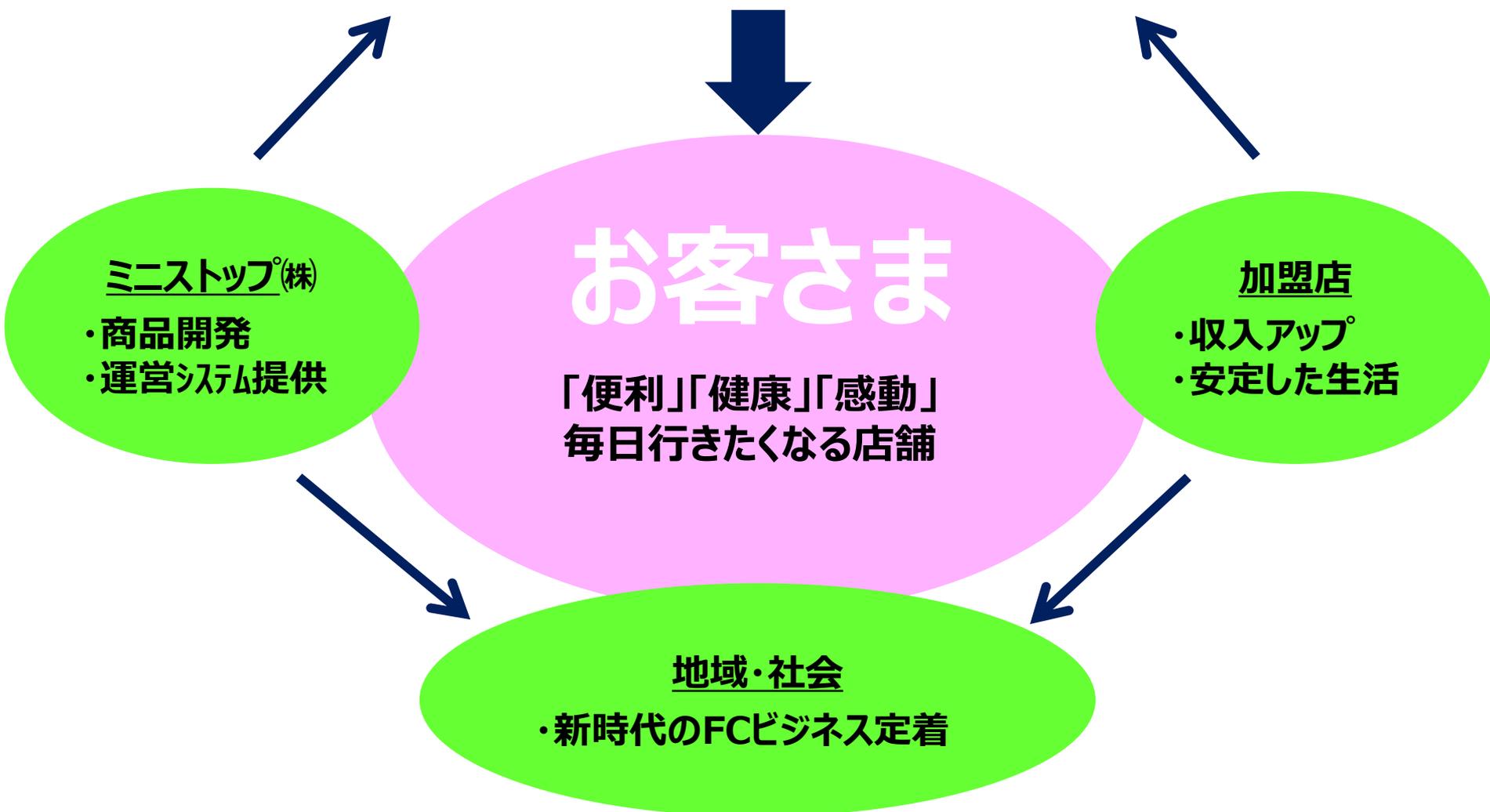
2020年9月1日現在

時短店舗数：222店



加盟店さまと向き合い柔軟に対応

## 共に繁栄する事業の共同体



# 事業利益分配モデル



(現行) フランチャイズ契約

店舗売上高	
商品原価	収入

収入			
加盟店収入		本部収入 (ロイヤリティ)	
人件費 廃棄など	加盟店 利益	固定費	本部 利益

ミニストップパートナーシップ契約

店舗売上高	
商品原価	収入

収入			
人件費 廃棄など	固定費	事業利益	
		加盟店 利益	本部 利益

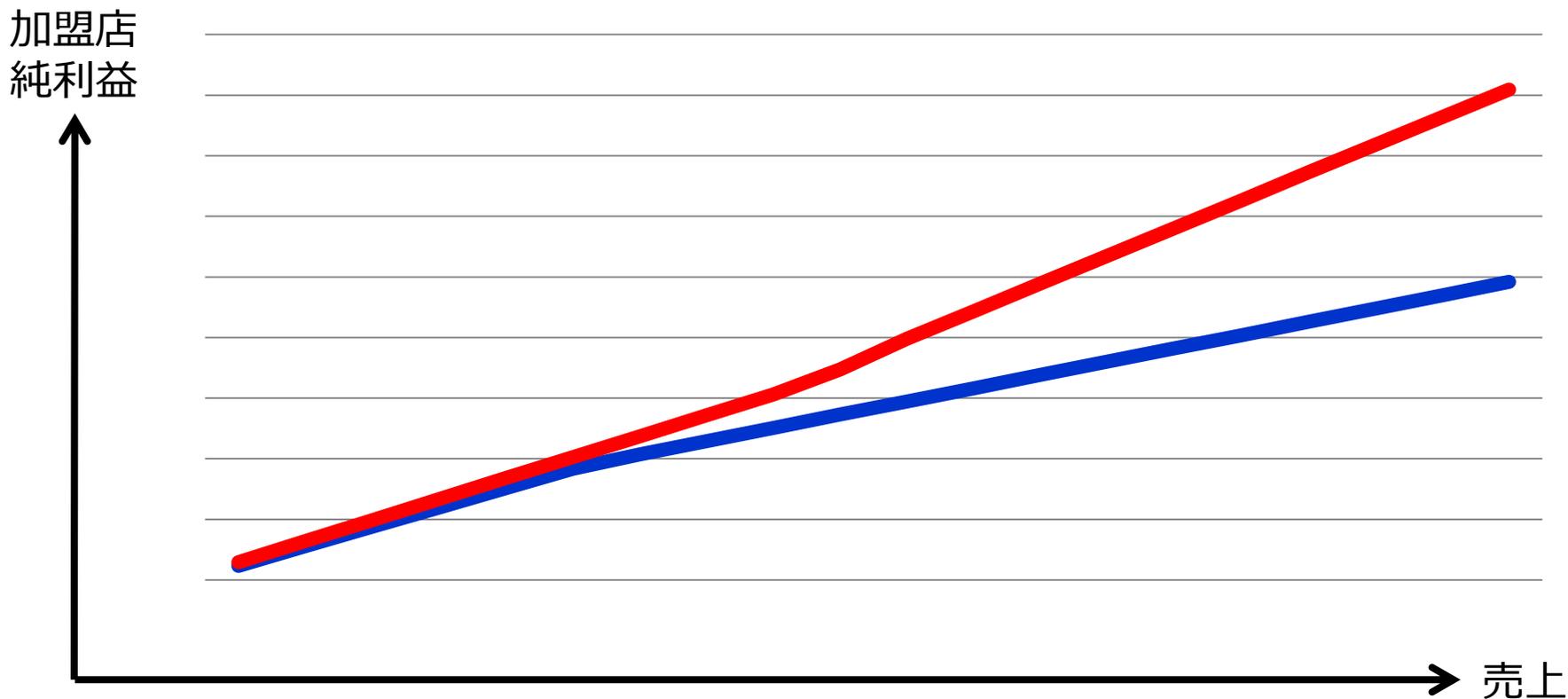
コンビニ会計からの脱却

# 加盟店純利益の変化



## ■ 売上に対しての加盟店純利益

— (現行) フランチャイズ契約    — ミニストップパートナーシップ契約



売上を上げれば加盟店純利益が増える

# 新旧の加盟店純利益比較



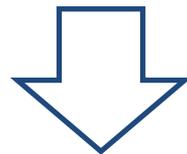
(現行) フランチャイズ契約

ミニストップパートナーシップ契約

日販  
40万円

加盟店純利益

加盟店純利益

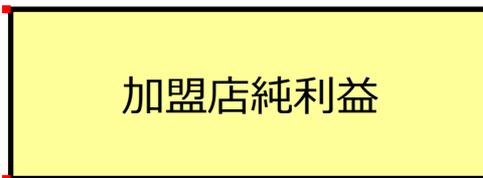
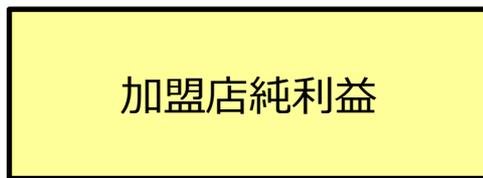


日販  
50万円

加盟店純利益

約**15%**  
**UP**

加盟店純利益



## ロイヤルティモデル ⇒ 事業利益分配モデル

店舗運営に関わる経費、人件費、商品廃棄など全て事業P/Lに計上し、残った事業利益を加盟店と本部でシェア

### 売上拡大

- 米飯デリカを中心に豊富な品揃え

### 利益拡大

- ローコストオペレーションの店舗運営

### 人材確保

- 従業員が長く安心して働けるよう、法定福利費も事業経費化

1店1店の利益が本部利益に直結

## ■運用開始日

# 2021年9月～

加盟店と共に繁栄する  
真のパートナーシップを  
目指します。

AEON

